

平成29年度

アルコール関連問題啓発フォーラムinみえ

あのかあさん、
憶えていますか？
私たちが弾いた
あの曲を

入場無料
要申込

定員250名

映画「カノン」は、
今年度の中国最大の映画祭
第26回 金鶏百花映画祭
国際映画部門にて

作品賞、
監督賞、
女優賞の
3部門を受賞しました。

13:35~
映画上映

カノン

©2016「カノン」製作委員会

死んだはずの母が生きていた。
あの頃とはすっかり変わり果てた姿で……。
三姉妹は祖母が遺した手紙を手がかりに、
真実を探し求める旅に出る。
母と三姉妹家族再生の物語
2017年北京国際映画祭天壇賞入選作品

主演：比嘉愛未
ミムラ
佐々木 希
島田陽子
監督：雑賀俊朗

12:40~

「アルコールにまつわる小噺」 & みえ発! こころのバリアフリー大使委嘱式

演者：露の眞(みえ発! こころのバリアフリー大使)

2017
11/12 12:30開会
会場
イオン津ショッピングセンターとなり
イオンシネマ津

15:40~

シンポジウム アルコール依存症と家族

出演

猪野 亜朗(かすみがうらクリニック副院長・精神科医)



雑賀 俊朗監督
(「カノン」監督)



島田 陽子
(「カノン」助演女優)



露の眞
(みえ発! こころのバリアフリー大使)

申込みは、**FAX** または下記 **URL** から

FAX 03-3453-1180

スマートフォンで
QRコードから▶



URL <https://ez-entry.jp/alf2017/entry/>

平成29年度アルコール関連問題啓発フォーラムinみえ

検索

申込み期日: 10月31日(火) 締切

定員に達し次第申込みを締め切らせていただきます。

主催 厚生労働省、三重県

後援 三重県医師会、三重県精神科病院会、三重県看護協会、日本精神科看護協会三重県支部、三重県社会福祉士会
三重県精神保健福祉士協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会、三重県介護支援専門員協会

問い合わせ: 三重県健康福祉部障がい福祉課 (担当: 牧戸、濱 ☎059-224-2273)



平成29年度

アルコール関連問題啓発フォーラムinみえ

カノン Introduction 作品紹介

富山県黒部市で教師をしている次女・藍（比嘉愛未）、東京で家庭を持つ長女・紫（ミムラ）、金沢の老舗料亭で若女将に勤む三女・茜（佐々木希）の三姉妹は、祖母・晶子（多岐川裕美）の葬儀で久しぶりに顔を合わせ、遺書に記された驚きの言葉を目にする。「許してください。あなた達のお母さんは生きています。」急ぎ向かった富山県内の介護施設。そこには長年の飲酒が原因でアルコール性認知症を患い、娘たちのことを思い出せずにいる母・美津子（鈴木保奈美）の姿があった。アルコール依存症の母に虐待された過去のトラウマがよみがえり、恋人・聡（桐山蓮）との結婚にためらいを覚える藍。夫・和彦（長谷川朝晴）からの言葉の暴力に抵抗できない紫。新女将としての重圧から、母と同じようにアルコールに溺れていく茜…。そんな中、藍は、母の施設の部屋の中に『バッヘルベルのカノン』のオルゴールを発見する。「カノン」は、幸せだった頃の母と三姉妹の記憶につながる大切な曲だった。19年間の空白を埋めるべく、母の過去を探る旅に出る三姉妹。やがて真実に辿りついた時、眩しい光の中で「カノン」のピアノの三重奏が再び響き渡る…。



～プログラム～

- 12:30～ 開会
12:40～ **アルコールにまつわる小噺**
演者：露の眞（落語家）
- 13:00～ **みえ発! こころのバリアフリー大使委嘱式**
13:35～ **映画「カノン」上映**
15:40～ **シンポジウム**
「アルコール依存症と家族」
出演：
雑賀俊朗（「カノン」監督）
島田陽子（「カノン」助演女優）
露の眞（みえ発! こころのバリアフリー大使）
猪野亜朗（かすみがうらクリニック副院長・精神科医）

雑賀 俊朗 プロフィール

福岡出身。早稲田大学卒業後、ディレクター&プロデューサーとして数々の映像作手掛ける。2001年「クリスマス・イヴ」で映画監督デビュー。2008年「チェスト!」角川日本映画エンジェル大賞。香港フィルマートジャパンプレミア日本代表。2012年「リトル・マエストラ」上海国際映画祭招待。2016年「カノン」第七回北京国際映画祭コンペ部門天壇賞入選。上海国際映画祭招待。シルクロード映画祭招待。金鶏百花映画祭国際映画部門作品賞、監督賞受賞。



島田 陽子 プロフィール

1972年、三浦綾子原作、テレビ朝日「続・氷点」辻口陽子役でデビュー。1970年代の映画、ドラマでは、正義感にあふれた役を多く演じた。1980年の「将軍SHOGUN」でゴールデングローブ賞を受賞。「国際女優」と呼ばれ多数の作品に出演する。2017年、「カノン」で金鶏百花映画祭国際映画部門女優賞受賞。



露の眞 プロフィール

三重県志摩市出身。20歳のとき、落語に出会い、「性別を超越した芸」と感銘を受け、日本で第1号の落語家露の都に入門。元々のユニセックスな風貌を活かし、男性ものの着物で古典落語を演じる。師匠から教えられた「不可能などない」という精神の下、女性には難しいといわれる滑稽噺、芝居噺にも臆せず挑んでいる。



みえ発! こころのバリアフリー大使とは

障がいのある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会を目指し、障がいや障がいのある人に対する理解の一層の促進を図ることを目的としたもので、平成28年11月にお笑い芸人松本ハウスを第1号大使として委嘱し、学校や病院などで啓発パフォーマンスを行っています。

会場案内図



- ・近鉄・JR 津駅より徒歩10分
- ・伊勢自動車道 津ICより車で20分
(国道23号線バイパス沿い、イオン津ショッピングセンターとなり)